

1 事業概要

		課名	工業課	事業No.	222
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる	
	分野別計画			地域経済活性化プログラム2017	
				飯田市版総合戦略	
			南信州地域産業活性化基本計画		
法令・例規等			地域再生法		
			企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律		
				飯田市企業立地（振興）促進事業補助金交付要綱	
事業目的	対象	企業の地方移転及び新規企業の立地、既存企業の拡張			
	意図	企業の地方移転や拠点の機能強化を推進する企業誘致、企業立地（振興）促進事業補助金			

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
		<p>市外企業62社（懇話会51社含む）、市内企業71社（147回）に対し、誘致や継続して操業ができるようフォローなどの活動を行いました。特に市内企業の移転、拡張相談については情報発信等の支援を行い、補助金交付対象企業の雇用増加人数は、見込みを大きく上回る結果となりました。</p> <p>市の産業団地は完売しているため、工場適地や空き工場の情報収集に努め、地権者と連携した立地促進活動を行いました。</p> <p>東京、名古屋で開催した企業懇話会は、より市外企業との繋がりが強化され、信大航空機システム共同研究講座の学生支援に向けた、企業版ふるさと納税の活用につながりました。</p>	<p>企業懇話会（東京・名古屋）通じた誘致活動</p> <p>補助金交付額</p> <p>調査業務及び企業誘致活動費</p> <p>その他の経費</p>	813	63,124	2,033	0
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績
	企業立地（振興）促進事業	件	8	7			
	補助金交付対象企業の雇用人数	人	32	141			
	企業懇話会出席者数	人	69	70			
29年度決算(千円)	予算額	66,456	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	65,970	(そ) 諸収入（企業懇話会参加負担金）310千円				
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
その他		310					
一般財源	65,660						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	7	1	5	10	27	895	813	産業活性化懇話会開催事業費	
2	1	7	1	5	11	1	63,124	63,124	企業立地促進事業補助金	
3	1	7	1	5	12	2	2,437	2,033	企業誘致推進事業費	
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		平成29年度は、既存企業の事業拡大等に向けた相談案件が年間を通じて増加傾向となった反面、新規立地に向けた活動が減少し市外企業に対する渉外件数が減少しました。また、飯田市企業振興促進事業補助金の要件を満たさず、支援ができないケースがありました。企業立地（振興）促進補助金交付の実績では、大規模な雇用計画による県外企業立地の効果があり141人増と大幅な雇用増につながっています。								
上記の課題解決のための有効策		市内外企業に向けた計画的な訪問活動を実施するほか、県外企業と市内企業とが交流する機会を創出し、企業間連携から誘致活動に繋げる取り組みが必要です。また、「生産性向上特別措置法案」に基づく税制支援を推進し、支援内容を拡充しながら企業のニーズに対応する取り組みの強化が求められています。								
次年度に向けての取り組み		企業懇話会の開催のほか、新たに「飯田市企業交流シンポジウム（仮称）」を開催し、市内外の企業間交流の促進を強化を図りながら、リニア中央新幹線や産業振興と人材育成の拠点の情報発信の強化も推進します。そのほか、企業へ継続的な各種支援制度のPRを実施し、設備投資等の拡充を支援します。								